

今回は昨年12月に、内野理恵氏（ジョブカフェ上益城ランチ）を招いて開催しました進路講演会での皆さんの感想をまとめました。皆さん、いろいろな思いを持って聴いていたようでした。

- ・熊本県の最低賃金など知らなかったので知識をつけていこうと思った。
今回の講演で学んだことをアルバイトやこれからの仕事に活かしたい。（1年生）
- ・アルバイトである私は基本的に弱い立場にあると思っていたが、労働法が私を守っていると思うと心強く感じた。（1年生）
- ・今まで働いてきて、“急に明日入れないか”と言われた時など、なかなか断れなかった。初めてのバイトで、いきなり週4で入るなど何も分からずやっていたけど、これからはきちんと自分と相談して、学業と両立させたい。（2年生）
- ・私は働いた経験がなく、仕事に関わることに全く知識がない。今回の講演を聴き、これから働くときには、契約書を確認したり、ジョブカフェなどの公的機関を頼って、一人で何でも抱え込まないようにしたい。（2年生）
- ・自分を守るために労働の知識をつけることは大切だと思った。どんな働き方をするにしても、自分の意思を通すことは重要だし、通らなくても労働基準監督署に相談して自分だけの問題にしないことが大事と思った。（2年生）
- ・労働法については知っているつもりだったが、“あーそうだった。”と思うことがたくさんあった。職場で困っている人、悩んでいるけどどうもできない人がたくさんいると思うので、そんな人が一人でも減るように、今日のような講演が聴ける機会が増えると良いと思う。（3年生）
- ・私は何も知らずに、働いていたんだと思った。勝手にシフトに組まれたり、7時間で休憩30分だったり、給料の小銭分をもらえなかったりしていた。でもちゃんと自分で調べて話し合わなければならないと思った。（3年生）
- ・アルバイトのシフトを詰めすぎて学校との両立が難しくなった時期があった。今回の講演を聴いて自分の体と心を守っていこうと思った。（3年生）
- ・職場で、私の賃金が最低賃金を下回った時のことを思い出した。その時私は社長に賃金を上げてくれるように相談し、改善してもらった。今後もこのようにうまくいか不安だったので、講演を聴けて良かった。紹介されたアプリやサイトも活用しやすいと思った。（4年生）

*** 講演会后「これってあり？まんが 知って役立つ労働法 Q&A」を配付しています。活用してフィードバックしてみましょう。